

【サッポロ ロジスティクス☆人づくり大学第5期 開校・セミナー開催】

サッポログループではロジスティクス改革を経営視点で推進できる人財を育成・強化するため、2019年より「サッポロ ロジスティクス☆人づくり大学」を開校し、これまでに合計82名の卒業生を輩出しています。

第5期を迎える本年は、4/24に開校式および開校記念オープンセミナーを実施しました。

今期は過去最多となるグループ内7社（サッポロビール、ポッカサッポロフード&ビバレッジ、ポッカサッポロ北海道、サッポログループ食品、神州一味噌、サッポログループ物流、サッポロ流通システム）より、バリューチェーンの様々な部門から計24名の受講生を迎え、活動をスタートしました。

受講生は開校式翌日から外部講師による基礎講座の受講を開始しております。ここから他企業や大学生とのディスカッション、物流現場でのフィールドワーク、ケーススタディを通して学びを深め、11月には締め括りとして経営層に向けて中長期のロジスティクス課題解決に繋がる提言を行う、最終発表へと進んでいきます。



第5期受講生



田島学長式辞

※対面・オンラインの両方で実施

開校式終了後には、開校記念オープンセミナーとして、株式会社T2 代表取締役 CEO 下村 正樹様をお迎えし、「Level4 自動運転技術を使った輸送サービス実現のために必要なこと」をテーマにご講演頂きました。

サッポロ ロジスティクス☆人づくり大学では、今後も環境変化に柔軟に対応できる人財育成を起点に、ロジスティクス課題をはじめとした社会課題解決に挑戦して参ります。